別紙1　参考様式

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
美馬市	穴吹・口山・古宮地区	令和4年3月31日	令和5年3月31日

1　対象地区の現状

①地区内の耕地面積	326 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	165 ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	108 ha
ⅰ　うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	71 ha
ⅱ　うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	0.87 ha
（備考）	

2　対象地区の課題

今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積よりも、70才以上で後継者未定の農業者の耕作面積の方が70.09ha多く、新たな農地の受け手の確保が必要。

3　対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

穴吹・口山・古宮地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者5経営体が担うほか、入作を希望する認定農業者及び認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

4　3の方針を実現するために必要な取組に関する方針（任意記載事項）

農地の貸付け等の意向把握と農地中間管理機構の活用方針
農業委員会、農業協同組合等の関係団体と連携して、農地の貸付け等の意向把握に努め、将来の経営農地の集約化を目指し、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。

鳥獣被害防止対策への取組方針
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業等を活用しての捕獲活動や、捕獲体制の構築等に取り組む。

（参考） 中心経営体

No	属性	農業者 （氏名・名称）	現状		今後の農地の引受けの意向		
			経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	人・農地プラン登載地区 （当該地区以外）
1	認農法		稲作＋麦類作＋露地野菜	0.54 ha	稲作＋麦類作＋露地野菜	0.63 ha	江原、脇、岩倉、三島
2	認農		肉用牛	ha	肉用牛	ha	
3	認農		稲作＋露地野菜	1.43 ha	稲作＋露地野菜	2.03 ha	
4	認農法		施設野菜（しいたけ）	0.44 ha	施設野菜（しいたけ）	0.46 ha	
5	認農		稲作＋露地野菜	0.12 ha	稲作＋麦類作＋露地野菜＋果樹類	0.28 ha	江原、三島
6	認農法		養鶏＋肉用牛	ha	養鶏＋肉用牛	ha	江原、岩倉、郡里、重清
計		0 人		2.53 ha		3.40 ha	